

令和元年度  
社会福祉法人湧泉会 事業報告

# 社会福祉法人湧泉会事業報告

## 1 全体総括

平成 31 年度事業計画に基づき(表 1)の事業を実施しました。介護保険法令を遵守した上で、自主的な経営基盤の強化と提供する福祉サービスの質の向上を図り(詳細は特別養護老人ホーム事業報告参照)地域福祉サービスの拠点となるよう各種事業を行いました。

また利用者の方々が安心して施設を利用できるよう清潔で明るく安全な環境づくりを心掛け、また利用者の自己決定と選択を尊重すると共に、その尊厳に配慮して日常生活を支援しました。

湧泉会が行う事業 (表 1)

	事業の種類	施設名等
第 1 種 社会福祉事業	介護老人福祉施設 軽費老人ホーム	特別養護老人ホームかわせみ (100 名) ケアハウスかわせみ (20 名)
第 2 種 社会福祉事業	短期入所生活介護 地域密着型通所介護	短期入所生活介護かわせみ (介護予防含む) (10 名) 地域密着通所介護かわせみ (総合事業含む) (18 名)
公益事業	居宅介護支援事業	居宅介護支援センターかわせみ

## 2 理事会・評議員会開催状況

今年度は理事会を 4 回、評議員会を 2 回開催しました。審議内容は(表 2)のとおりです。また湧泉会は地域福祉サービスの拠点として、さらなる地域福祉向上のため関係機関と連携を図りながら社会福祉法人としてのつとめを果たすべく運営をしてまいりました。

理事会の開催状況について (表 2-1)

回	日時及び出席人数	議 案
1	令和元年 6 月 6 日 出席理事 6 名 出席監事 2 名	1 平成 30 年度事業報告について 2 平成 30 年度決算報告及び監査報告について 3 理事長の専決事項について 4 定時評議員会の招集について
2	令和元年 6 月 24 日 出席理事 5 名 出席監事 2 名	1 理事長及び業務執行理事の選任について
3	令和元年 12 月 27 日 出席理事 6 名 出席監事 2 名	1 資金運用報告及びその他事業報告 2 令和元年度第一次補正予算について 3 諸規程の変更について
4	令和 2 年 3 月 25 日 出席理事 6 名 出席監事 2 名	1 平成 30 年度補正予算(案)の審議について 2 有価証券取引について 3 平成 31 年度事業計画(案)及び予算(案)の審議について 4 諸規程の変更について 5 監査報告

評議員会の開催状況について (表 2-2)

回	日時及び出席人数	議 案
1	令和元年 6 月 24 日 出席評議員 8 名	1 平成 30 年度事業報告について 2 平成 30 年度決算報告及び監査報告について 3 理事長の専決事項について 4 人事案件について
2	令和 2 年 3 月 25 日 出席評議員 5 名	1 人事案件について 2 定款及び諸規程の変更について

### 3 監査等の実施状況

令和元年5月27日及び12月17日に監事による、業務監査及び会計監査を行いました。結果は(表3)のとおりとなっています。

監査等の実施状況(表3)

監査月日	監査等実施者	実施内容	改善指導事項、意見等
5月27日	監事2名	平成30年度の法人業務監査及び会計監査	監事のための監査チェックマニュアルに基づき実施。
12月17日	監事2名	令和元年度前半の法人業務監査及び会計監査	監事のための監査チェックマニュアルに基づき実施。

### 4 職員の状況

令和元年度中は15名の職員を採用し12名が退職しました。3月31日現在105名(内非常勤職員38名)の職員が働いており、内訳は(表4)のとおりとなっています。また労働安全衛生法に基づき、令和元年8月と令和2年2月に池田病院による職員の健康診断を実施しました。

職員内訳(表4)

( ) は内非常勤職員

	特養 (ショート含)	デイ サービス	ケアハウス	居宅介護 支援事業所	合計
施設長	1				1
事務職員	3 (1)				3 (1)
介護支援専門員	1			3	4
生活相談員	2	1 +兼務1	1		4
管理栄養士	1				1
機能訓練指導員	1				1
看護職員	9 (5)	1			10 (5)
介護職員	64 (17) ※産休2	6 (1) ※休職1 ※産休1	1		70 (18)
その他	8 (8)	3 (3)			11 (11)
合計	90 (31)	11 (4)	2	3	105 (35)

※事業ごとの合計人数は、その事業に専従している職員のみとなっています。

## 5 施設防災対策

昨年度の防災訓練実施状況は（表 5）のとおりとなっています。毎月開催している防災委員会や防災訓練を中心に、当施設での災害の未然防止や、災害発生時の被害を最小限に抑えられるよう、家具類の転倒防止対策やその確認を行うとともに、災害発生時の通報・連絡体制や夜間の防火管理体制としての緊急連絡体制（緊急連絡網や携帯電話を利用したメールによる一斉送信）の強化と、避難誘導を要する場合には職員一同が迅速かつ的確に対応ができるよう、防災委員が中心となり、全職員の防災意識・行動力向上に努めました。

そして今年度の防災重点項目は、前年と同様に災害発生時の被害を最小限に抑えるため、初期消火・非常通報・避難誘導を強化項目とし、初期消火訓練については清水町消防署より訓練用の消火器を借用し、職員一同が消火器並びに消火栓による初期消火を確実にこなすようにすること、また、非常通報訓練についてはユニットやフロア間での連携等の強化、消防機関への迅速且つ的確な通報が行えるよう努めてきました。

年に2回の法定防災訓練については、6月27日と10月31日に清水町消防署指導のもと、合同で初期消火訓練、避難訓練等を実施、4月3日と4月10日の救急救命講習では新たに沼津救急ワークステーションの職員に指導を依頼し、施設5階の会議室にて28名の職員が救命法を学ぶことができました。

また、台風19号の経験を活かすため、清水町のくらし安全課、消防署、沼津の河川課に現実的な危険因子や想定される被害の規模などをリサーチしてもらい、その結果を参考に「水防 避難確保計画」を作成しました。既存の「湧泉会 消防計画」に追加し、以降、防災委員会などを通して周知徹底していきます。

令和元年度 防災訓練実施一覧表（表 5）

実施月	訓練内容	備考
4月25日	非常通報・避難誘導・初期消火訓練	防火管理者より防災教育
5月23日	非常通報・初期消火訓練・防災設備自主点検	防火管理者より防災教育
6月27日	法定総合防災訓練	清水町消防署指導
7月25日	夜間水防訓練（土嚢作り、設置・対策法指導）	防火管理者より防災教育
8月22日	燃焼実験・非常通報・初期消火訓練（ケア）	防火管理者より防災教育
9月26日	非常通報・初期消火訓練・防災設備自主点検	防火管理者より防災教育
10月31日	法定総合防災訓練（特養）	清水町消防署指導
11月28日	非常通報・避難誘導・初期消火訓練（デイ）	防火管理者より防災教育
12月26日	初期消火訓練・防災設備自主点検・設備勉強会	防災業者による防災教育
1月23日	非常通報・避難誘導・初期消火訓練（ショート）	防火管理者より防災教育
2月27日	非常通報・初期消火訓練・防災設備自主点検	防火管理者より防災教育
3月26日	非常通報・避難誘導・初期消火訓練	防火管理者より防災教育

## 6 職員の提供するサービスの質の向上

令和元年度中の職員の提供するサービスの質の向上については、特別養護老人ホーム事業報告に報告しているとおりになっています。本年度は前年度同様、静岡県社会福祉協議会等が主催する研修（以下「外部研修」という。）へ計画的且つ積極的に参加すると共に、施設内研修（以下「内部研修」という。）の充実を図り職員の提供するサービスの質の向上に努めました。外部研修については、研修参加者が報告書を作成すると共に、事業所を問わず全職員が供覧し情報の共有化と、外部研修参加者が講師となり内部研修を実施しました。また研修に参加した職員等が、積極的に当法人の運営する事業に研修内容を生かせるよう、各種委員会やユニット会議等において協議し、サービスの改善を図りました。

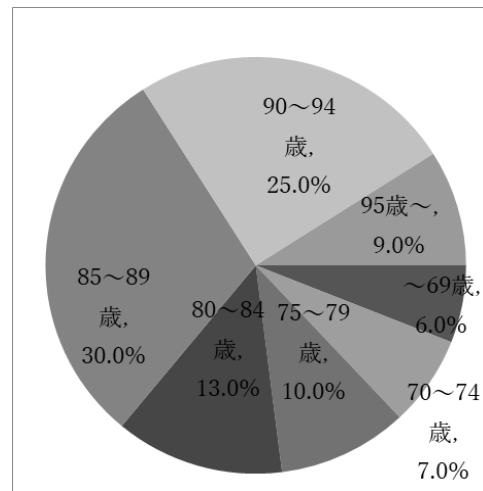
# 特別養護老人ホームかわせみ事業報告

## 1 入所者の年齢及び介護度別内訳

令和2年3月31日現在100名の方が入所されており、内訳は男性28名、女性72名となっています。また入所者の平均年齢（表6-1）は85.9歳（男性80.8歳 女性88.4歳）です。介護度別の内訳は（表6-2）のとおりで、平均介護度は3.9（男性3.86 女性3.97）です。平均年齢は、男性は女性に比べ7.6歳低く、平均介護度では女性が0.11歳高くなっている。令和元年度中に退所された方は31名で退所理由は主として死亡によるものです。入所者の年齢等の詳細については、（表6）のとおりとなっています。

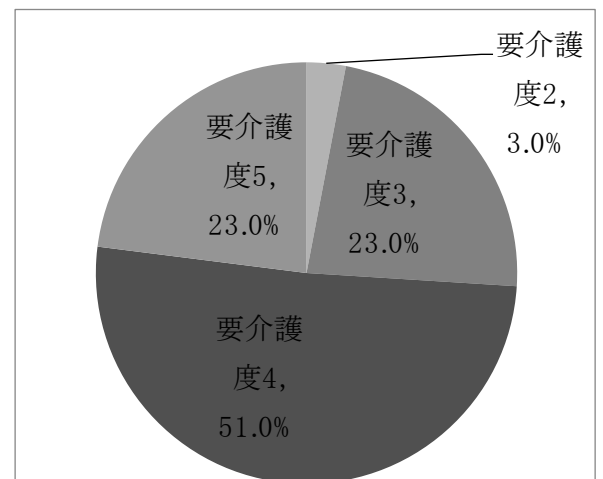
年齢別内訳（表6-1）

年齢別	男	女	計	割合
～69歳	5	1	6	6.0%
70～74歳	3	4	7	7.0%
75～79歳	5	5	10	10.0%
80～84歳	3	10	13	13.0%
85～89歳	8	22	30	30.0%
90～94歳	3	22	25	25.0%
95歳～	1	8	9	9.0%
合計	28	72	100	
平均	80.8	88.4	85.9	



要介護度別内訳（表6-2）

介護度別	男	女	計	割合
要介護1	0	0	0	0.0%
要介護2	3	0	3	3.0%
要介護3	6	17	23	23.0%
要介護4	11	40	51	51.0%
要介護5	8	15	23	23.0%
合計	28	72	100	
平均	3.86	3.97	3.94	



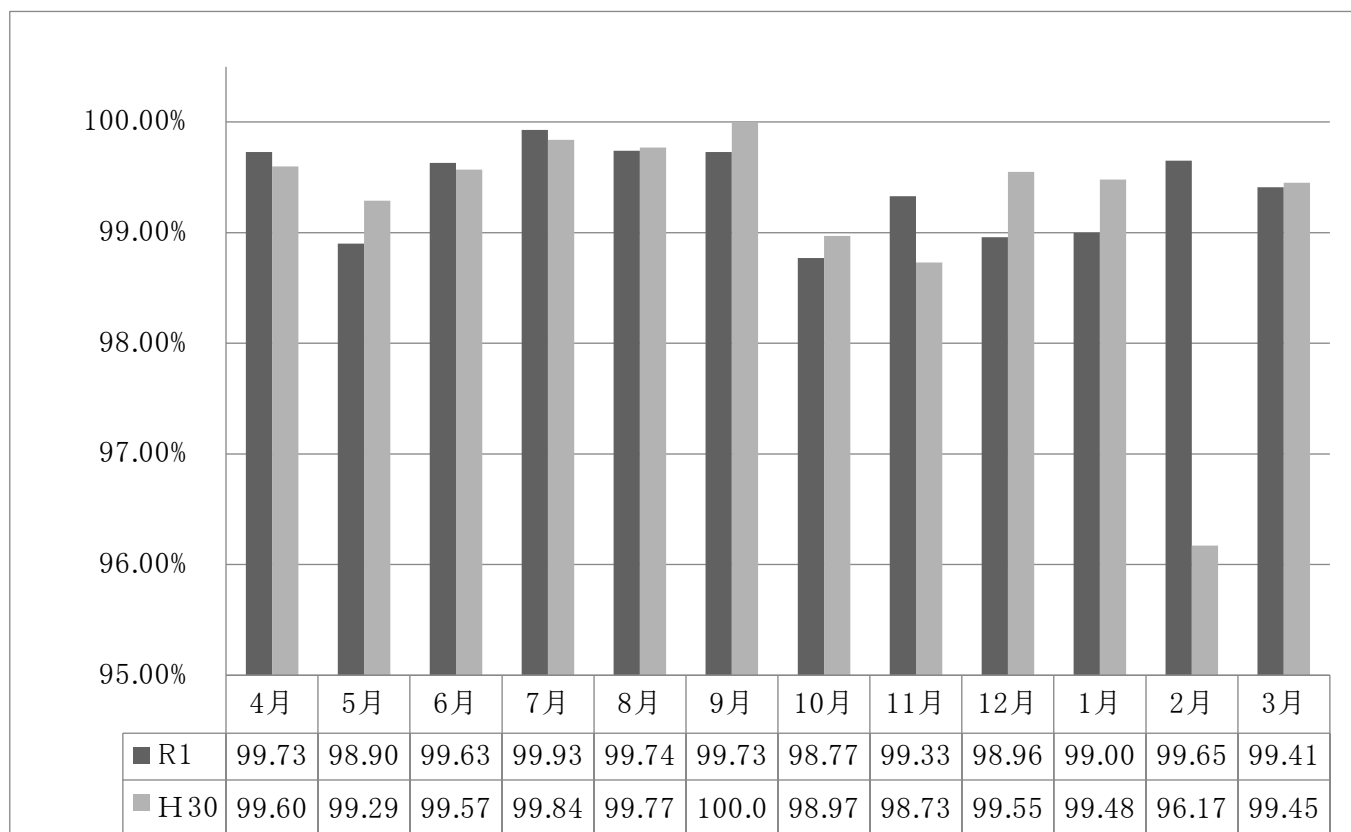
入居者元住所（表6-3）

	清水町	沼津市	三島市	長泉町	伊豆市	静岡市	富士市	他県	西伊豆	函南町	小山町	合計
人数	72	8	9	2	0	1	1	3	1	2	1	100

月別入所者内訳（表 6-4）

	初 日 入所者数	月途中 入所者数	月途中 退所者数	退所理由			月 末 入所者数	稼働率
				死亡	長期入院	他施設		
4 月	100	1	2	2	0	0	100	99.60%
5 月	99	3	2	2	0	0	100	99.29%
6 月	100	1	2	1	1	0	100	99.57%
7 月	99	1	0	0	0	0	100	99.84%
8 月	100	2	2	2	0	0	100	99.77%
9 月	100	1	2	1	1	0	99	100.00%
10 月	99	6	6	5	1	0	99	98.97%
11 月	99	3	2	2	0	0	100	98.73%
12 月	100	2	4	3	1	0	98	99.55%
1 月	98	5	4	4	0	0	100	99.48%
2 月	99	2	3	2	0	0	98	99.61%
3 月	98	4	2	1	1	0	100	99.45%
合 計		31	31	25	5	0	月末退所 者を含む	平 均 99.49%

※月末入所者数には、月末に退所者された方を含む。



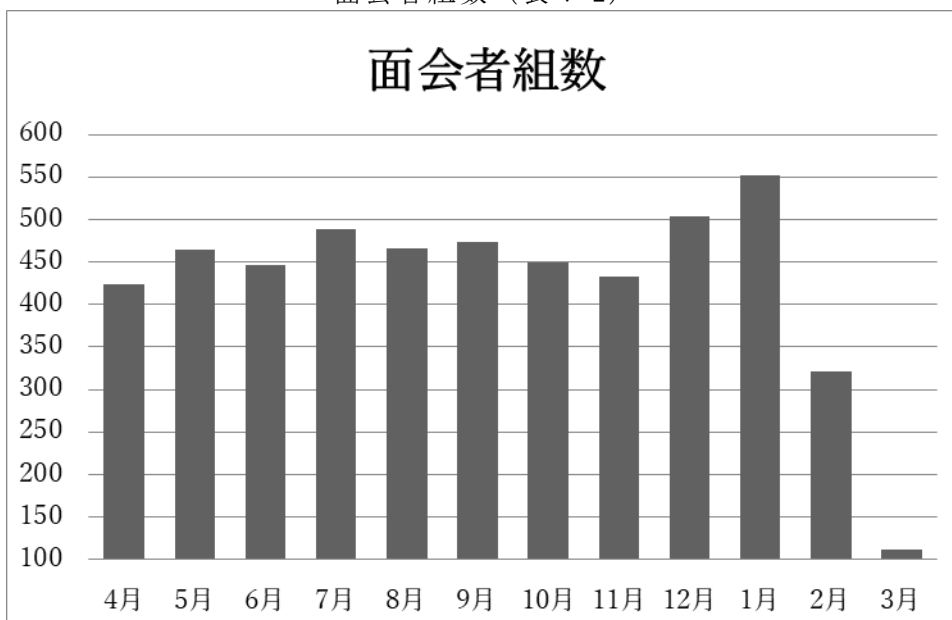
## 2 令和元年度面会者数

令和元年度中における面会者は、(表7)のとおりとなっています。令和元年度の面会者組数が5,134組、面会者数が6,656名に対し、前年比で面会者組数は123.12%、及び面会者数も123.53%となりました。尚、今年はインフルエンザ感染症対策のため12月から未就学児の面会を制限させていただきました。2月からは一般の面会も全面的に制限をさせていただきました。今年度は新型コロナウイルス対策を徹底し、令和2年5月現在も面会制限継続中です。その他外部委託業者等も自粛させて頂いております。

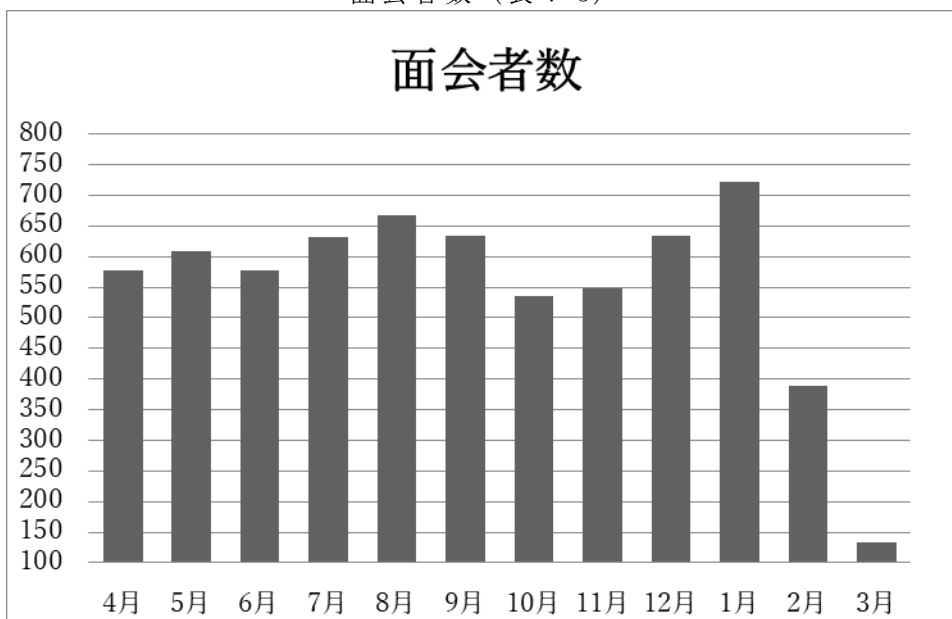
面会者内訳 (表 7-1)

	面会者組数(表 7-2)	面会者数 (表 7-3)
年 間	5,134	6,656
月平均	427	554.67
日平均	14.70	18.24

面会者組数 (表 7-2)



面会者数 (表 7-3)



### 3 令和元年度行事実施内容

令和元年度中における行事は（表 8）のとおりです。本年度は昨年度に引続き施設全体での行事だけでなく、ユニット単位やフロア単位での外食行事やクッキング等を実施すると共に、入所者個別外出を多数実施しました。

8月18日に実施した納涼祭では、天候にも恵まれ、入所者の方や沢山の家族、地域のボランティアの方々、職員や地域住民の方々等の参加で盛大に盛り上がり、楽しい一時を過ごすことができました。また、今年は「かわせみ写真館」を実施し、ご好評をいただきました。展示の部では、各ユニット等の作品の出来を面会時や納涼祭当日に家族の方々に投票をしていただきました。

職場体験では、沼津学園飛龍高校や桐陽高校の生徒の実習多くの生徒を受け入れました。

令和元年度行事一覧（表 8-1）

開催日	行事内容	対 象
4月3日～7日	お花見会	全館
4月22日	春のアロマ	柿田川
4月22日	個別外出 さがみ	駿東
4月24日	バナナパーティー	富士
4月24日	個別外出 ステーキ	愛鷹
4月26日	個別外出 スシロー	柿田川 愛鷹
4月27日	マクドナルドバリュセットパーティー	愛鷹
4月28日	こぶ茶と和菓子を味わう	梅花藻
4月30日	お楽しみ会	せせらぎ
令和1年5月8日	端午の節句	狩野川
5月9日	ふれあいショッピング（イトーヨーカドー）	全館
5月15日	懐かしい駄菓子を食べる	梅花藻
5月22日	100歳お祝い会	駿東
5月24日	クレープ作り	せせらぎ
5月24日	お弁当を皆で美味しく食べる	柿田川
5月28日	フルーツ盛り合わせ	狩野川
5月29日	水ようかん	愛鷹
5月29日	大勝軒（ラーメンイベント）	全館
5月30日	桜餅を作る	富士
5月31日	保育園交流会	全館
5月31日～7月10日	新元号 【令和】 記念イベント	全館
6月5日	たこ焼き作り	梅花藻
6月5日	個別外出 買い物	梅花藻
6月12日・6月19日	初夏の集い	全館
6月26日	冷たいゼリー	香貫
6月28日	フルーチェ	富士
6月30日	フルーツポンチ	駿東
6月30日	わらび餅	愛鷹
6月30日	個別外出 スシロー	富士
7月4日	紫陽花ゼリー	伊豆
7月9日	映画鑑賞	柿田川

7月10日	個別外出 ココス	愛鷹
7月10日	かき氷	梅花藻
7月12日	あんこ巻き	せせらぎ
7月26日	駄菓子	香貫
7月26日	暑気払いのかき氷	愛鷹
7月29日	アイスパフェ	富士
7月29日	流しそうめん	駿東
7月29日	アイスクリーム	狩野川
8月6日	スイートバイキング	柿田川
8月7日	ソーメンを食す	梅花藻
8月14日	個別外出 映画鑑賞会 映画館	愛鷹
8月18日	かわせみ納涼祭	かわせみ全体
8月21日	かき氷	狩野川
8月21日	アイス	香貫
8月23日	かき氷	富士
8月27日	暑気払いのシャーベット	愛鷹
8月28日	かき氷	せせらぎ
8月29日	スイカ割り	駿東
9月11日	個別外出 スシロー	梅花藻
9月15日	かわせみ敬老会	全館
9月11日～17日	全館敬老イベント	全館
10月9日	ハロウィン	梅花藻
10月10日	花さんの誕生日会	駿東
10月23日	モンブラン	富士
10月24日	個別外出 ラーメン	愛鷹
10月25日	霊山保育園交流会	全館
10月30日	たこ焼きパーティー	せせらぎ
11月1日	映画鑑賞	柿田川
11月10日	焼き芋	全館
11月21日	バーベキュー	駿東 箱根
12月4日	個別外出 髪の毛カット 外食	愛鷹
12月5日	福子 訪問販売	全館
12月8日	遠藤クリニック医師による演奏会	全館
12月13日	クリスマス会	香貫
12月14日	マクドナルド	愛鷹
12月15日	クリスマス会	愛鷹
12月15日	沼津バレエ団によるクリスマス会	全館
12月19日	クリスマス会	駿東 伊豆
12月23日	クリスマス会	2階
12月23日	クリスマス会	狩野川
12月24日	クリスマス会	富士
1月5日	新春餅つき大会	全館

1月8日	鍋パーティー	柿田川
1月11日	100歳お祝い会	富士
1月12日	遠藤クリニック医師による二胡演奏会	全館
1月25日	お正月を楽しむ	富士
1月29日	鍋パーティー	香貫
2月1日	節分祭	3階
2月3日	節分祭	2階
2月6日	節分祭	富士
2月21日	チョコレートフォンデュ	駿東
2月24日～3月3日	ひな祭り	全館
3月5日	ひな祭り	愛鷹
3月6日	ひな祭り	梅花藻
3月11日	ひな祭り	狩野川 香貫
3月13日	ホットケーキでひな祭り	富士
3月14日	ひな祭り	伊豆
3月19日	ひな祭りと3月誕生日	駿東
3月30日	フルーチェ	せせらぎ

ボランティア一覧 (表 8-2)

開催日	内 容	ボランティア (敬称略)
平成 31 年 4 月 1 日	ピアノとおはなしの会	橋本先生
4 月 4 日	歌ボランティア	井上たづ子
4 月 5 日	朗読・スピーチボランティア	話の会
4 月 19 日	朗読・スピーチボランティア	話の会
令和 1 年 5 月 3 日	朗読・スピーチボランティア	話の会
5 月 6 日	ピアノとおはなしの会	橋本先生
5 月 17 日	朗読・スピーチボランティア	話の会
5 月 20 日	蓄音機ボランティア	菅沼 弘
6 月 3 日	ピアノとおはなしの会	橋本先生
6 月 7 日	朗読・スピーチボランティア	話の会
6 月 21 日	朗読・スピーチボランティア	話の会
7 月 5 日	朗読・スピーチボランティア	話の会
7 月 15 日	蓄音機ボランティア	菅沼 弘
7 月 19 日	朗読・スピーチボランティア	話の会
8 月 2 日	朗読・スピーチボランティア	話の会
8 月 5 日	ピアノとおはなしの会	橋本先生
8 月 9 日	歌ボランティア	井上たづ子
8 月 16 日	朗読・スピーチボランティア	話の会
9 月 6 日	朗読・スピーチボランティア	話の会
9 月 16 日	蓄音機ボランティア	菅沼 弘
9 月 20 日	朗読・スピーチボランティア	話の会
10 月 4 日	朗読・スピーチボランティア	話の会

10月7日	ピアノとおはなしの会	橋本先生
10月17日	歌ボランティア	井上たづ子
10月18日	朗読・スピーチボランティア	話の会
10月21日	蓄音機ボランティア	菅沼 弘
11月1日	朗読・スピーチボランティア	話の会
11月7日	歌ボランティア	井上たづ子
11月15日	朗読・スピーチボランティア	話の会
11月18日	蓄音機ボランティア	菅沼 弘
12月16日	蓄音機ボランティア	菅沼 弘
12月18日	歌ボランティア	井上たづ子
12月20日	朗読・スピーチボランティア	話の会
1月6日	ピアノとおはなしの会	橋本先生
1月20日	蓄音機ボランティア	菅沼 弘
2月3日	ピアノとおはなしの会	橋本先生

職場体験等（表 8-3）

開催日		内 容	備 考		
①6月12日	②6月13日	職場体験	飛龍高校		
①6月5日	②6月10日	職場体験	桐陽高校		
③6月12日	④6月13日				
⑤6月17日	⑥6月19日				
⑦6月26日	⑧9月12日				
⑨9月13日	⑩9月19日				
⑪9月20日	⑫9月24日				
⑬9月26日	⑭9月27日				
⑮10月8日	⑯10月11日				
①5月8日	②5月15日			職場（福祉）体験	飛龍高校三島スクール
③5月22日	④6月5日				
⑤6月19日	⑥6月26日				
⑦7月3日	⑧10月2日				
⑨10月6日	⑩10月9日				
⑪10月20日	⑫10月23日				
⑬10月26日	⑭10月27日				
⑮10月30日	⑯11月6日				
⑰11月13日	⑱11月27日				
⑲12月4日	⑳12月11日				

#### 4 クラブ活動

施設内のクラブ活動としては一と・サロン、生花クラブ、絵手紙クラブ、書道クラブを毎月1回開催し、各クラブにはボランティアの方による講師を招き活動をしています。作品は、一階ロビーやその方が利用しているユニットや居室に飾り、他の入所者の方々と作品を楽しんでいます。納涼祭では展示の部としてクラブ活動で作成した作品を、1階廊下や各階エレベーターホール等に飾りました。

5 サービス提供に対する質の向上

職員のサービス提供に対する質の向上の為、外部研修へ計画的に参加させると共に、内部研修を積極的に実施し、利用者の方々に良質なサービスを提供しました。また外部研修並びに内部研修の詳細については、(表 9) のようになっています。外部研修においては、参加した職員が出張・研修報告書を作成して職員全員が供覧することにより情報の共有化を図ると共に、外部研修参加者が内部研修の講師を務めサービスの質の向上に努めました。

外部研修一覧 (表 9-1)

研修日	研修内容
2019年5月30日	学会分類開設セミナー
9月5日	福祉サービス苦情解決研修会
7月26日	口腔ケアの取り組みについて
9月19日	安全運転管理者講習会
9月19日	集団指導
9月27日	国際福祉機器展
9月28日	献立作成講座
10月3日	感染予防研修
10月8日	認知症介護基礎講座
10月10日	承認マネジメント研修
11月6日	福祉職員の為の成年後見制度理解促進研修
11月6日	感染症・食中毒予防対策講座
11月16日	栄養管理研修会
12月10日	新人職員の為のモチベーション向上研修①
12月11日	福祉レクリエーション研修
令和2年2月1日～2日	栄養士が臨床で活躍できるカルテの読み方・書き方
2月5日	新人職員の為のモチベーション向上研修②
2月15日	H A C C P の義務化に向けて

施設内研修一覧 (表 9-2)

研修日	研修内容	対象職員
4月17日	救急搬送への取り組み	全職員
5月15日	苦情処理・事故防止について	全職員
6月19日	食中毒について	全職員
7月17日・7月24日	メンタルヘルス/身体拘束廃止と虐待防止	全職員
8月21日	接遇研修	全職員
9月18日	防災対策/胃ろう研修	全職員
10月2日	介護に関わる方のマナー研修 (外部講師:加藤啓子先生)	全職員
10月16日	介護保険	全職員
11月20日	ノロウイルスとインフルエンザについて	全職員
11月27日	事故防止について	全職員
12月18日	看取り介護について	全職員
平成31年1月15日	身体拘束と虐待防止について	全職員
2月19日	①高齢者の疾病 ②吸引と胃ろうについて	全職員
3月11日	職業倫理規定・法令順守について	全職員

## 6 会議、委員会活動

かわせみでは（表 10）のように会議や委員会を設け、入所者の方々によりよいサービスが提供できるよう、定期的開催しました。各委員会の構成員は、各ユニット・各部署から最低 1 名を配置し、委員会開催後は各ユニット等で情報の共有化を図り、全職員が同一サービスを提供できるよう努めました。

会議、委員会について（表 10）

会議名	日時	内容
職員全体会議	毎年 4 月第 1 水曜日	職員全体で、当該年度の事業計画・周知事項の確認等
運営会議	毎月第 1 週水曜日	施設全体の運営管理についての協議及び連絡・調整・提案・改善等
リーダー会議	毎月 1 回以上	特別養護老人ホームのユニット間に関する協議及び連絡・調整等
ユニット会議	毎月 1 回以上	特別養護老人ホームのユニット内に関する業務の協議及び連絡、調整等
デイサービス会議	毎月第 2 週火曜日	デイサービスに関する業務の協議及び連絡、調整等
ケアハウス会議	毎月第 1 週水曜日	ケアハウスに関する業務の協議及び連絡、調整等

委員会名	内容
行事委員会	行事の計画、行事のお知らせ等の作成 個別・ユニット毎等の外出の計画等
事故対策・身体拘束 廃止推進委員会 (苦情処理含む)	事故防止の検討及び業務内容の改善提案、苦情処理 データの蓄積と分析、事故防止の改善、身体拘束について
感染予防委員会	感染者の対応の検討（入浴、食事等）、感染予防対策の検討 感染予防の徹底の教育と指導、褥瘡対策・褥瘡予防 利用者及び職員等の安全・衛生管理について
食事・給食委員会	食事介助の方法の習得と指導、胃ろうの対応方法の習得と指導 食事摂取困難者への対応方法、口腔ケアの方法の習得と指導 誤嚥予防の対応方法の習得と指導
防災委員会	防災訓練の計画、初期消火器具及び防災用品の定期的な点検 施設防災マニュアルなどの教育を職員に対して行う。
入浴委員会	正しい入浴方法の習得と指導、入浴困難者への対応方法 入浴介助方法の習得（機械・個浴）、利用者に適した入浴方法の検討 清拭及び陰洗の正しい方法の習得と指導
排泄委員会	感染予防をふまえた正しい排泄介助の方法と習得 利用者に適した排泄方法の検討 オムツ等の適正な使用方法の確認及び指導
記録・ケアプラン 委員会	ケアプランの考え方と作成方法の習得と指導 ケアプランに基づいた記録の書き方の習得と指導 情報の共有化の記録の書き方の習得と指導
喀痰吸引等 安全委員会	看護職員と介護職員の連携による喀痰吸引等の実施にかかる体制の検討 介護職員が喀痰吸引等を実施する場合の検討及び手続 介護職員が喀痰吸引等を実施する際の事故及びヒヤリハット事例の分析検討 介護職員が喀痰吸引等を実施する為の教育・指導方法の検討 介護職員が行う喀痰吸引等の手順の検討と見直し 介護職員が行う喀痰吸引等に必要な備品及び衛生管理の検討と見直し

## 7 苦情・相談・要望について

各階の介護職員室及び事務室カウンターへ苦情要望受付箱の設置や電話等により、利用者や家族から苦情等を受け付けると共に、その苦情等に対し委員会等において解決する体

制を整えています。また家族が面会した際、家族が気づかれたこと等を伺い、その場で解決できました。また緊密な関係を築くよう努めてまいりました。

また、平成31年4月13日には家族会を開催し、情報交換をさせて頂きました。

## 8 入所者の健康管理及び栄養管理

健康管理の面においては、介護職員が中心となり居室内及びユニット内の室温・湿度管理を適切に行う事を基本として、入所者の方々が季節に合った着衣で調整をすることにより、快適な生活を送っていただけるよう努めました。また毎朝、介護職員と看護職員により体温や血圧を測定し、入所者の方々の健康管理を徹底しました。

毎週木曜日には嘱託医の遠藤先生による健康状態のチェックを行うと共に、協力歯科医の上田先生により歯の状態を見ていただいています。また、池田病院健康管理センターによる入所者全員の定期健康診断を実施すると共に、冬季のインフルエンザの流行に備え、10月より順次季節性インフルエンザの予防接種を入所者全員に実施しました。また対象者の方への肺炎球菌予防接種を実施しました。感染予防・衛生管理委員会を中心に施設内の各種感染症対策の徹底を図り、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症対策として2月20日より面会制限をかけさせていただきましたが、職員3名にインフルエンザの発症を確認。利用者においては、感染者は0名でした。基本的な手洗いの励行と感染マニュアルの見直しと再度確認し実行いたしました。

令和元年度は新型コロナウイルスが全国的に流行しておりますが、かわせみでは感染者0名です。面会や外部委託業者の受け入れを制限し感染症対策を館内徹底しております。

食生活については、各ユニット内で家庭的な雰囲気のもと適時適温にて盛り付け配膳し、食事をおいしく召し上がっていただけるよう努めました。次に栄養管理面では栄養基準値（表11）を算出し、これを基に入所者毎、栄養アセスメント表・栄養スクリーニング表の栄養ケアプランを作成し、各々に合った栄養計画を実施しています。また栄養ケアプランで入所者の栄養状態を把握すると共に、その方々の嗜好を取り入れつつ、季節感のあるバランスの取れた週間献立表（表12）を作成し、ユニットに掲示しています。そして入所者の方々に食事等を楽しんでいただけるよう、月に1度の選択メニューや誕生会食、給食業務の委託先である駿豆給食センターの方々による、各ユニットへのおでんや鍋等を実施し、大変に好評をいただくことができました。

入所者の方々により一層食事を楽しんでいただけるよう、日常生活の中での巡回や職員への聞き取り、嗜好調査を半年に1度実施し、意見や要望、食事に関する意識を調査しました。調査等の結果、入所者の方々の好まれる食事は、にぎり寿司や刺身、漬物や丼物等でした。また味付けに関しては、満足しているとの意見が大半を占めると共に、毎食職員の検食による意見を基に、入所者の方々に好まれる食事を献立に盛り込み、楽しみながら食事を召し上がっていただけるように努めています。

食品構成に基づく栄養比率（%）（表11-1）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
穀物エネルギー比	43	44	45	42	43	43	42
動物性蛋白質比	50	50	50	50	49	47	48
蛋白質エネルギー比	15	16	15	15	15	15	15
脂質エネルギー比	25	24	24	24	24	25	25
糖質エネルギー比	60	61	61	60	61	60	61
	11月	12月	1月	2月	3月	平均	基準値
穀物エネルギー比	43	42	43	43	42	43	50%～60%
動物性蛋白質比	49	50	48	51	50	49	40%～45%
蛋白質エネルギー比	15	15	15	15	15	16	12%～15%程度
脂質エネルギー比	24	26	25	25	26	25	20%～25%
糖質エネルギー比	61	59	60	60	59	60	60%～65%程度

月別平均栄養量 (表 11-2)

	カロ リー	蛋白質	脂質	カル シウム	鉄	ビタ ミン A	ビタ ミン B1	ビタ ミン B2	ビタ ミン C	食物 繊維	塩分
	kcal	g	g	m g	m g	m g	m g	m g	m g	g	g
4 月	1557	57.8	43.6	648	11.0	510	3.02	0.92	83	14.2	7.5
5 月	1550	60.7	41.9	657	10.8	486	3.05	0.93	88	13.6	7.3
6 月	1560	58.6	43.3	621	10.6	475	3.00	0.88	82	13.3	7.0
7 月	1592	60.5	43.2	647	11.1	528	3.06	0.93	92	14.8	7.4
8 月	1526	56.9	41.5	632	10.7	506	2.92	0.85	85	14.4	6.9
9 月	1577	57.8	43.7	633	10.9	550	2.92	0.91	81	15.6	7.2
10 月	1592	58.1	43.5	609	10.6	507	3.01	0.90	86	14.7	7.2
11 月	1564	57.7	42.0	654	10.7	537	3.02	0.95	83	14.0	7.3
12 月	1595	59.3	46.0	676	11.4	615	3.04	1.00	99	14.7	7.3
1 月	1581	57.9	44.4	660	11.3	526	3.12	0.92	99	15.5	7.4
2 月	1567	58.6	43.8	648	10.8	554	2.95	0.95	85	14.1	7.1
3 月	1631	59.2	47.6	664	11.1	573	3.10	1.00	88	14.8	7.3
合計	18892	703	494.1	7752	131	6367	36.2	11.1	1051	173.7	87
平均	1574	58.5	41.2	646	10.9	531	3.02	0.93	88	14.5	7.2

週間献立表（令和2年1月1日～令和年1月8日）（表12）

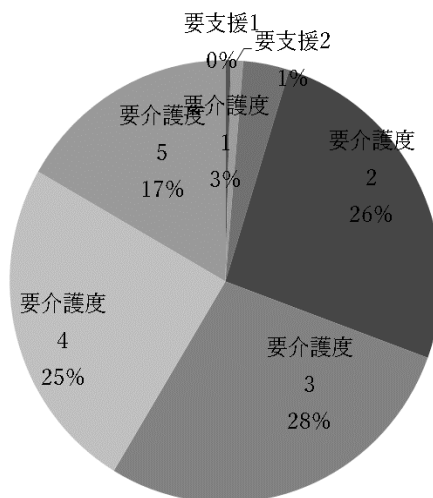
	1/1 水	1/2 木	1/3 金	1/4 土	1/5 日	1/6 月	1/7 火
朝	ご飯 味噌汁（青菜葱） 錦たまご 栗きんとん	ご飯 味噌汁 （なめこ葱） オムレツ 野菜サラダ	ご飯 味噌汁 （豆腐葱） はんぺん煮 とろろ	ご飯 味噌汁 （麩若芽） 炒り卵 トマトサラダ	ご飯 味噌汁 （なす豆腐） ポテトベーコン ハンバーグ	ご飯 味噌汁 （なめこ 麩） 野菜ソテー かにかまサラダ	七草粥 がんも煮 磯和え
昼	黒米小豆ご飯 清汁（麩みつば） 天ぷら 伊達巻き 鴨と胡瓜サラダ	かやくご飯 かきたま汁 ロールキャベツ みぞれあえ みかん	チキンカレー 福神漬け ホウレン草炒め ポテトサラダ	五目炒飯 中華スープ 春雨サラダ 煮浸し	ご飯 味噌汁 （玉葱人参） 鶏の照り焼き 野菜サラダ さつま芋煮	ご飯 味噌汁 （麩 若芽） かきあげ 切り干し大根煮 蒸し温野菜	ご飯 味噌汁 （玉葱若芽） 鯖の塩やき スパサラダ ザーサイあえ
夕	ご飯 清汁 （豆腐ねぎ） ねぎとろもり ゆばあえ 大根煮	ご飯 味噌汁 （玉葱若布） 茄子みそ炒め 焼ビーフン お浸し	田舎寿司 けんちん汁 ピーナツ和え 豆腐サラダ	ご飯 味噌汁 （麩若芽） 鶏のから揚げ ふろふき大根 柴漬け和え	ご飯 清汁 （豆腐ネギ） 鯖の塩焼き ひじき煮 おくらお浸し	ご飯 味噌汁 （青菜油揚） 肉団子野菜煮 たまごまき ツレンチサラダ	わかめご飯 クリーム シチュー 卵豆腐 ふきの土佐煮
間食	ねりきり	和風ムース	きみしぐれ	ヨーグルト	お汁粉	桃ムース	抹茶ババロア

# 短期入所生活介護かわせみ（介護予防含む）事業報告

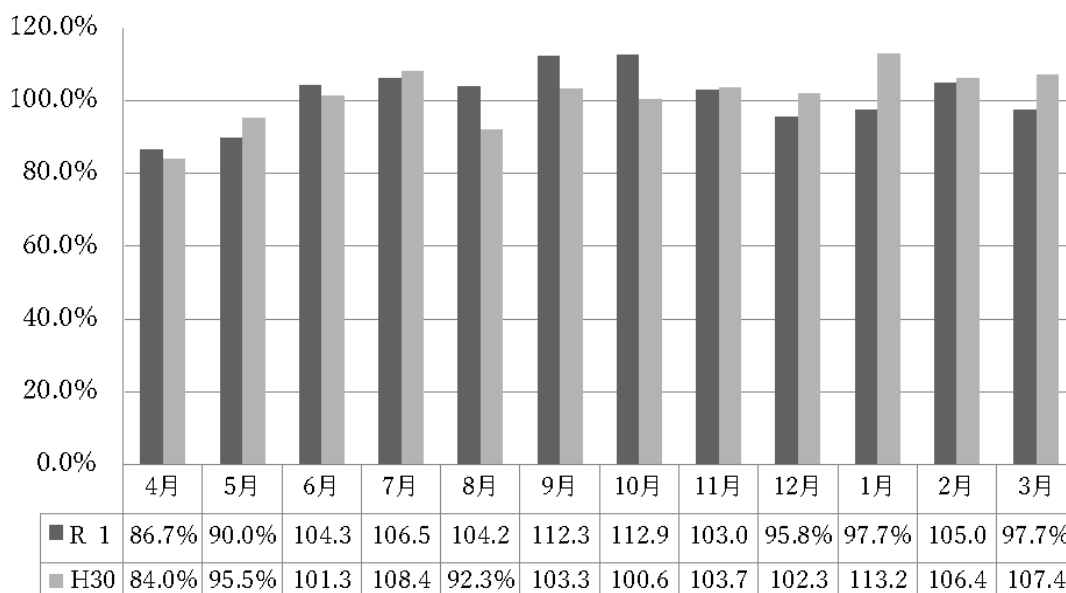
## 1 利用状況

本年度は短期入所生活介護事業では **3,649名**（対前年+11名）、介護予防短期入所生活事業では **49名**（対前年-19名）で合計 **3,698名**（対前年-8名）の総利用者数となり、利用者及び家族等のニーズを可能な限り受け入れ、年間平均稼働率は本年度 **101.3%**（対前年比**-0.2%**）となりました。（月別の詳細な内訳については下記（表13）を参照。）

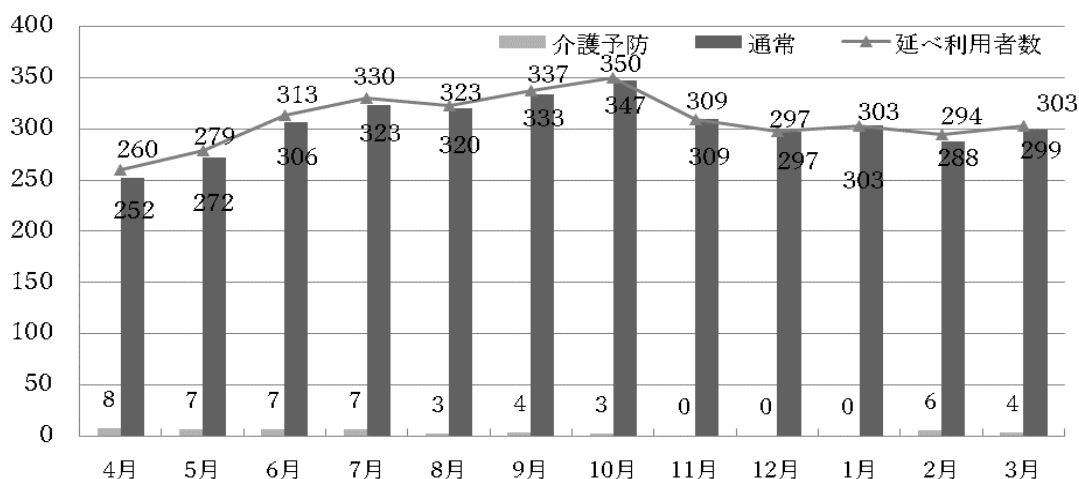
月別利用者数（表13-1）



月別利用者数（表13-2）



月別利用者数内訳（表13-3）



## 2 令和元年度行事

前年度の行事は（表 14）のようになっています。施設利用中に特別養護老人ホームにおいて施設行事やボランティアの方々による演奏会等が開催された時は、一緒に行事を楽しんでいただきました。

令和元年度行事一覧（表 14）

開催月	行事内容	備考
4月	釈迦誕生日祭(おはぎ)	おやつレク
5月	いちごフルーチェ	おやつレク
6月	フルーツパフェパーティ	おやつレク
7月	流しそうめん	
8月	かき氷	おやつレク
9月	敬老会	
10月	ハロウィンパーティー	
11月	秋の味覚を楽しむ会	バーベキュー
12月	クリスマス行事	
1月	ユニット餅つき	
2月	節分・バレンタイン	
3月	桜餅・カラオケ	

## 3 連絡表

施設と利用者やその家族との間で、利用毎、利用中の施設での様子を連絡表等にて送迎等の際に報告し、家族等と良好な関係を築くことができました。

## 4 サービス提供に対する質の向上

利用者の方へのサービス提供に対する質の向上については、特別養護老人ホームと一体的に事業を行なっているため、特別養護老人ホームかわせみ外部研修及び内部研修に積極的に参加すると共に、各種委員会にも属しサービスの質の向上に努めました。

## 5 苦情・相談・要望について

特別養護老人ホームと同様に、苦情要望受付箱の設置及び送迎時等に苦情等を受け付けし苦情件数は0でした。また、ショートステイご利用中の様子や心身機能の変化については介護職員や看護職員と連携を強化し、家族や担当ケアマネージャーへ報告しました。

# デイサービスセンターかわせみ（介護予防含む）事業報告

## 1 利用状況

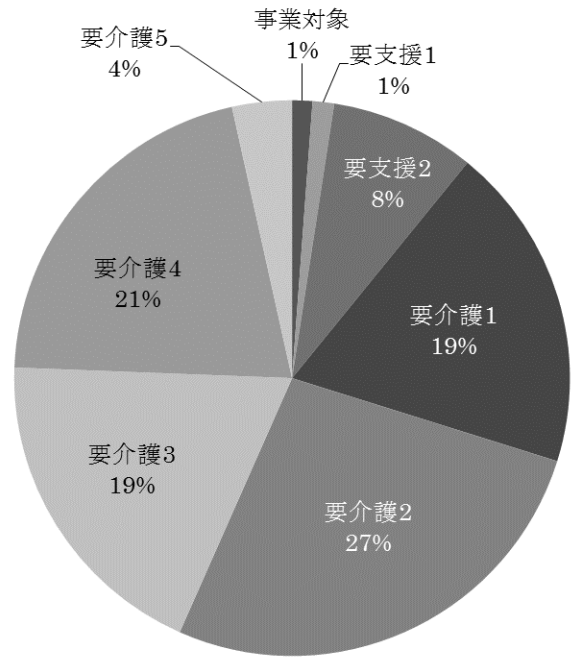
本年度は、地域密着型通所介護事業 3,409 名、日常生活支援総合事業 416 名、合計 3,825 名（対前年-45 名）の方が利用されました。

高齢等の理由で亡くなってしまふ場合や、医療機関へ入院し利用できない場合、ショートステイ等の他サービスの利用や施設入所される場合が多くありました。

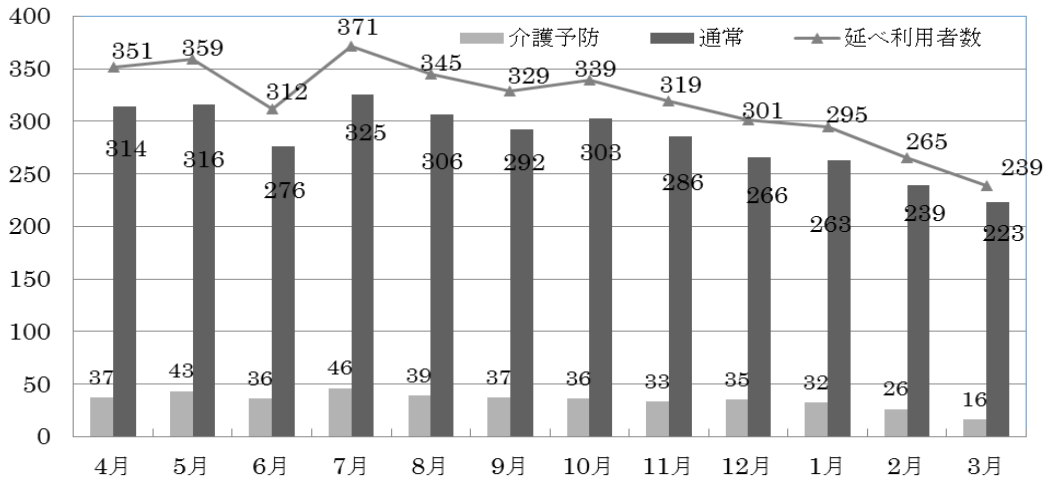
また年度末には新型コロナウイルス感染拡大防止のため新規利用・体験・見学及びボランティア等の受け入れを中止しました。利用者の中にも感染症が不安で利用を見合わせる方がおり、稼働率が低下傾向となっていました。

年間要介護度別利用割合、月別利用者数及び月別平均稼働率については、（表 15-1、2、3）のとおりとなっております。

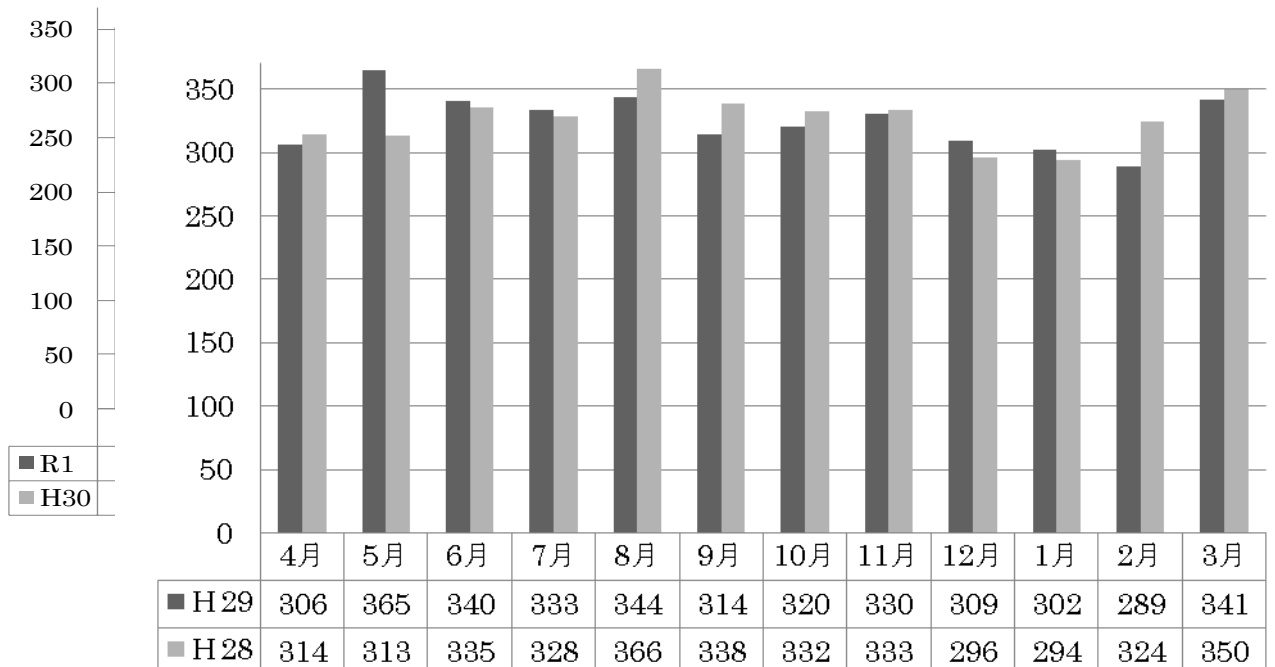
月別利用者数（表 15-1）



月別利用者数内訳（表 15-2）



月別利用者数（表 15-3）



## 2 サービス提供

利用者には、担当のケアマネージャーが作成する居宅サービス計画書を基に、利用者個別の価値観、文化、生活習慣や利用者やその家族のニーズ等を可能な限り尊重し、自立へ向けた通所介護サービス計画書を作成し実施しました。

## 3 サービス担当者会議

利用者やその家族、ケアマネージャー、生活相談員等で構成した、サービス担当者会議を定期的に開催し、利用者及びその家族の具体的なニーズに沿ったサービス提供に努めました。

## 4 連絡ノート

利用当日の様子については、連絡ノートにて施設と利用者及びその家族との間で情報交換を行なうと共に、送迎の際にノートの内容に加え、職員が家族へ日中の様子等を報告することにより、さらに良好な信頼関係が築けるよう努めました。

## 5 令和元年度行事一覧

令和元年度の行事は（表 16）のとおりとなっており、日々の機能訓練、毎月のおやつ作りをはじめ、集团的レクリエーションの充実を図りました。また地域のボランティアの方々と共に大変楽しく盛り上がる事が出来ました。

行事一覧（表 16）

	行事内容		随時行事	
4月	お花見散歩	よもぎ団子作り	・体重測定	・大正琴ボラ
5月	端午の節句	どら焼き作り	・健康相談	・歌ボラ
6月	納涼祭作品作り	紫陽花ゼリー作り	・誕生日会	・絵手紙
7月	七夕祭り	かき氷	・サックスボラ	・マジックショー
8月	夏祭り	キラキラパフェ作り	・料理教室	・フルーツボラ
9月	敬老会	じゃが芋餅作り	・演芸ボラ	・マンドリンボラ
10月	ミニ運動会	さつま芋茶巾絞り作り	・蓄音機ボラ	・フラダンスボラ
11月	文化祭	みたらし団子作り	・保育園児交流会	
12月	クリスマス会	ケーキバイキング	・飛龍高校実習生交流	
1月	お正月行事	なべ焼き作り		
2月	節分の会	チョコレートフォンデュ		
3月	ひな祭り	桜餅作り		

## 6 サービス提供に対する質の向上

職員のサービス提供に対する質の向上の為、特別養護老人ホームかわせみ事業報告において報告した外部研修へ積極的に参加し、参加をしていない外部研修においては、出張・研修報告書を供覧し、当事業においても活用できるよう会議を毎月開催すると共に、特別養護老人ホームで実施している内部研修や各種委員会に参加し、サービスの質の向上に努めました。また毎月開催している会議において、職員が統一したサービスが提供出来るよう協議または確認を行い、統一したサービス提供に努めました。

## 7 苦情・相談・要望について

特別養護老人ホームと同様に、デイサービスセンター内に苦情要望受付箱の設置及び送迎時に苦情等を受け付けました。利用者や家族からの苦情はありませんでしたが、在宅生活を送る中で、寝たきり予防の機能訓練体操や、認知症の理解と家族とのかかわり方、生活習慣の心掛け等の質問が多く寄せられ、その都度看護職員や介護職員等が説明をしました。

# ケアハウスかわせみ事業報告

## 1 入居者の状況

令和2年3月31日現在、20名の方が入居しており、男性の最高年齢は87歳、女性は88歳となっており、入居者の年齢等詳細の内訳は下記の(表17)のようになっています。平成30年度は、2名の方が退去されました。

各月月初現在の入居者数 (表 17-1)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
女性	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
合計	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20

令和2年3月31日現在の入居者年齢別内訳表 (表 17-2)

年齢	男性	女性	計
65歳～69歳	2	0	2
70歳～74歳	0	1	1
75歳～79歳	0	3	3
80歳～84歳	0	6	6
85歳～89歳	3	3	6
90歳～	0	2	2
合計	5	15	20
平均	79.6歳	82.5歳	81.8歳

## 2 介護保険サービス利用状況

令和2年3月31日現在の入居者20名の内、要介護認定・要支援認定を受けている方は14名(表19)おり、主として訪問介護サービス等を利用されています。年々入居者の高齢化が進んでいることもあり、種々の疾病等を併せ持って生活をされているため、日々の身体的変化を把握すると共に、入居者の方々と話す機会を多くもつことにより、何気ない会話の中から精神状態の変化も把握するよう努めました。また介護保険サービスを利用されている方に関しては、サービス提供事業所やケアマネージャー等と連携を強化し、情報の共有に努めました。

介護度別内訳 (表 18)

	計
要支援1	5
要支援2	6
要介護1	1
要介護2以上	2
合計	14

### 3 行事等

前年までと比較すると、年々ご入居者の介護度が上がっていることから、外出行事よりも施設内で行うことができる食事行事を中心に実施するようになりました。また毎月クラブ活動として、絵手紙クラブや書道クラブ、太極拳クラブ等を開催すると共に、毎週月曜日はカラオケを、木曜日と金曜日には麻雀会を開催しています。また、買い物支援を目的に、毎月施設の車を利用し近くのスーパーへ買い物や外食に出かけています。

### 4 事務費徴収額内訳

ケアハウスでは、生活費並びにサービス提供に要する費用は国の基準により設定され、生活費は入居者一律となっており、サービス提供に要する費用に関しては入居者それぞれ方の前年の対象収入により決定します。令和元年度中、国から費用変更の通知に基づき、「サービス提供に要する費用」をはじめとする費用の増額が行われました。令和2年3月31日現在の内訳は、下記（表19）のとおりとなっています。

事務費徴収額内訳（表19）

対象収入による階層区分		サービス提供に要する費用（円）	利用人数	備考
1	1,500,000 円以下	10,100	13	
2	1,500,001 円～ 1,600,000 円	13,100	2	
3	1,600,001 円～ 1,700,000 円	16,100	1	
4	1,700,001 円～ 1,800,000 円	19,200	1	
5	1,800,001 円～ 1,900,000 円	22,200	2	
6	1,900,001 円～ 2,000,000 円	25,200		
7	2,000,001 円～ 2,100,000 円	30,300		
8	2,100,001 円～ 2,200,000 円	35,400		
9	2,200,001 円～ 2,300,000 円	40,400	1	
10	2,300,001 円～ 2,400,000 円	45,500		
11	2,400,001 円～ 2,500,000 円	50,500		
12	2,500,001 円～ 2,600,000 円	57,600		
13	2,600,001 円～ 2,700,000 円	64,700		
14	2,700,001 円～ 2,800,000 円	71,800		
15	2,800,001 円～ 2,900,000 円	78,900		
16	2,900,001 円～ 3,000,000 円	85,500		
17	3,000,001 円～ 3,100,000 円	85,500		
18	3,100,001 円以上	85,500	1	
合 計			20	

### 5 サービス提供に対する質の向上

入居者の方々のニーズに対応するため、並びにサービスの質の向上のために、各種外部研修に参加しました。また下記以外に特別養護老人ホーム事業報告での外部研修についての出張・研修報告書の供覧と、特別養護老人ホームかわせみにおいて実施される施設内研修に参加すると共に、毎月会議を開催し入居者の身体的・精神的な変化の共有と、その対応を協議しサービスの質の向上に努めました。

## 6 苦情・相談・要望について

入居者やその家族等から苦情要望受付箱等による苦情はありませんでした。入居者の方からは日常生活の中での相談が多く、中でも身体状況の変化や体調不良に関する相談が多く聴かれました。

また家族の方の面会時には近況報告等を行い、入居者の方だけでなく家族等の方とも良好な信頼関係を築けるよう努めました。そして介護保険サービスの利用についての相談もあり、ケアマネージャー等に報告し、迅速に解決を図りました。

## 7 家族会

令和元年度は4月13日にケアハウス家族会を開催し、身元引受人の方々に施設へ来ていただきました。ケアハウスでの生活が大変になってきた場合、どのような手順で次の行き先を考えればよいのかという点についての開設を行いました。当日欠席された身元引受人の方へは、後日資料を送付しました。

## 居宅介護支援センターかわせみ事業報告

### 1 給付管理状況

今年度は介護支援専門員3名により、要支援者・要介護者及びその家族、又は地域包括支援センターの依頼を受け、介護保険による福祉サービスを適切に利用するための各種計画を作成すると共に、その計画に基づきサービスの提供が確保されるよう、事業者との連絡調整、福祉サービスの紹介、その他の便宜を行うために以下の内容を実施しました。令和元年度の新規の件数は、33件。中止の件数は25件。給付管理件数は（表20）のとおりのようになっております。前年度より、63件減少しております。（収入は増）

- ①介護保険に関わる申請の代行
- ②要支援者・要介護者及びその家族の相談・援助
- ③ケアプランの作成、毎月1回以上の訪問とモニタリング及びサービス担当者会議開催
- ④サービス事業者や医療機関との連絡調整
- ⑤介護保険施設の紹介
- ⑥地域包括支援センターの委託により予防計画を作成及び報告
- ⑦関係行政や地域包括支援センター連絡調整

給付管理件数（表20）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護者数	30	29	28	29	29	29	28	28	26	24	25	27	332
要支援者数	89	90	94	93	92	91	91	87	89	94	94	97	1101
合計	119	119	122	122	121	120	119	115	115	118	119	124	1433

### 2 サービス提供に対する質の向上

要支援者や要介護者及びその家族のニーズに適したサービスの提供が実施されるよう、他事業所との連携を密接に行い、常に利用者の立場に立った援助や支援等のサービスが行えるよう、積極的にサービス提供事業所等を訪問しました。また外部研修の出張報告書等を供覧すると共に、他事業所との連携強化、月刊誌等を購読し、多くの情報を得、各種計画書を作成し、サービス提供に繋げました。

研修日	研修内容
年3回	清水町包括支援センター事例検討会
7月～11月	主任介護支援専門員更新研修（1名）

### 3 要介護認定調査業務委託事業

業務委託契約保険者から介護保険要介護認定訪問調査依頼により、当該調査対象者に対し調査を実施し、その結果を保険者に報告する。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
調査件数	1	4			2	2		1	1		1	1	13